

KAWASAKI ART NEWS

2016.6

Vol.240



THE KAWASAKI FOUNDATION

CONTENTS [目次]

02 特集

若い才能と日本オペラ界
プリマドンナの競演

特別演奏会

～Japan / Korea

スペシャル・コンサート～

04 音楽

ミューザ川崎

シンフォニーホール

07 歴史・文化

東海道かわさき宿交流館

10 美術

市内ギャラリー情報

13 演劇

アルテリオ小劇場

14 映画

アルテリオ映像館

若い才能と

日本オペラ界プリマドンナの競演

特別演奏会

～Japan / Korea スペシャル・コンサート～



若い才能と日本オペラ界プリマドンナの競演 特別演奏会

～ Japan / Korea スペシャル・コンサート ～

川崎市と韓国・富川市は1996年に友好都市提携を結び、本年20周年を迎えました。

川崎市を拠点に活動するテアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラが、7月19日から23日まで韓国に派遣され、ソウル特別市世宗文化会館、城南市嘉泉大学校、富川市市民会館の3会場でコンサートを行い、音楽を通して交流親善を図ります。

この韓国公演を記念して特別演奏会が6月に川崎市内の2会場で開催されます。

今回のオーケストラ公演すべてを指揮される星出豊さんと、韓国公演でオペラアリアを独唱するソプラノ歌手の光岡暁恵さん、メゾソプラノ歌手の丹呉由利子さんに、公演に向けての想いを語っていただきました。

生きているものは、みな兄弟である

——韓国と音楽を通じて交流することについて、どのようにお考えですか。

星出：日本と韓国は隣国同士であって、政治的には色々あるけれども、次の世代を担う人たちが一緒に何かを企画したり、演奏したりするということは、素晴らしいことだと思います。若い人たちがどんどん民間交流、文化交流をしていくことによって、将来も変わってくるでしょう。

今回演奏する「第九」の四楽章でも「生きているものは、みな兄弟である」と歌われます。音楽をやっている人たちは皆、そういう精神を十分持っていると思うので、我々は兄弟なのだという見方ができるような交流が今後も続いていけばいいなと思いますし、今回の共演をきっかけとして、音楽家などの友好関係を築いていきたいと思っています。

澁刺としたエネルギーのある音

——テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラはどんな団体なのでしょうか。

星出：ジーリオ・オーケストラは、昭和音楽大学が卒業生を中心にキャリア支援の一環として設立したプロフェッショナルオーケストラです。もちろん、他の音大を出た団員もいます。定期公演のほかにも、オペラ・バレエ等の外部団体の公演など、多岐にわたる公演活動を展開しています。専門家からの評価も高く、プロの連中も「若いオケがこんな演奏ができるの!」と驚くくらいなのです。

このオーケストラが持っている澁刺としたエネルギーのある音は、幅広い客層の心をとらえると思います。彼らには吸収力があり、僕が言ったことに対して非常にうまく反応してくれます。

今回が初めての海外公演ですが、外国で演奏することは良い経験になります。特に富川では、富川市のオーケストラの皆さんと共演しますので、音楽を絆として文化交流できれば素晴らしいと思います。

ともに和を作り上げたい

——今回演奏する曲目についてお聞かせください。

星出：ドヴォルザーク作曲の交響曲第9番「新世界より」は、皆さんもよく知っている曲だと思いますが、題名のごとく、この曲で一つのニューワールドを作れたらいいなと思っています。韓国人と日本人は骨格も、習慣・生活状態も全く違います。僕は、我々の持っている心は日本人独特のものだと、海外の方と共演する時にいつも思います。今回、訪韓する二人の歌手はきちんとした形で、「日本の芸術の心」をアピールしてくれ



と思いますし、裸の自分を表現できる演奏家なので、韓国の方に喜ばれると思います。

ベートーヴェン作曲の交響曲第9番「合唱付き」では韓国から3人のソリストを迎えます。また、韓国・富川ではブラームス作曲の「ヴァイオリンとチェロによる二重協奏曲」の独奏を、韓国の演奏家がつとめます。

音と一緒に重なることを和音と呼びますが、和音には音を和ませるという意味があります。一人でやるよりも、オーケストラと一緒に、あるいは他の何かと一緒に合同作業することで、その音が持っているエネルギーも色も全て変わります。

今回は、僕が思っている和を皆さんとともに作り上げられる、そういう曲目が揃っているという風に感じます。

温かくエネルギー韓国

——日本を代表する歌手として訪韓されるお二人のお気持ちを聞かせてください。

光岡:韓国に歌いに行くのは初めてなので、楽しみです。イタリア留学中には、韓国の友人と一緒に過ごすことがよくありました。言葉を教えてもらい、色々なことを助けてくれる温かい人たちと出会い、大変な時に助け合えるのは、やはりアジア人同士だという思いがありました。

私にとってはとても良い印象のある国なので、今回、星出先生の指揮で思いっきり歌わせていただけるのが楽しみです。しっかりやらなくてはいけないと思います。

丹呉:去年の夏に韓国のソウルで歌う機会があったのですが、韓国の観客は非常にパワフルでエネルギーでした。舞台との一体感がダイレクトに伝わってきて、とても温かく聞いていただいた記憶があるので、今回また韓国で歌わせていただけることが光栄で嬉しく、今から楽しみです。

星出マジックの力

——今回の公演へ向けての意気込みを聞かせてください。

星出:とにかく若い力を借りて、日本代表として恥ずかしくない公演をしたいと思います。我々は楽譜に書かれた記号に命を与え、再生する人間です。ですから、「媒介になる楽譜と一緒にとことん読みましょうよ」という気持ちです。75歳まで生きてきた僕の経験から、少しは皆さんを引きずりこめるテクニクがあるかもしれません。

光岡:「星出マジック」という言葉があるくらい、先生がいるだけで気持ちが前向きになり、難しいところも歌えるような気になるのですよ。それだけ影響力が大きい方なので、外国で演奏するのは少し心細いけれど、先生がいてくださるなら安心です。

丹呉:本当にそう！先生には絶対の安心感と信頼感がある



世宗文化会館

のです。

星出:僕は子どもたち、そして人が大好きです。こちらが裸でぶつかっていけば、裸で返ってくる、そういうやり取りをしているだけです。

音楽は世界共通語

——日本と韓国の観客のみなさんへ

メッセージをお願いします。

星出:気楽に演奏を聴きに来てくださればいいなと思っています。音楽を中心に集まって出来た和は、どこにも負けない素晴らしいものになるでしょう。

オーケストラも歌手たちも、代表だからこうしなくちゃいけないというのではなく、これまでの経験をありのまま、ストレートに出してくれば、お客様も喜んでくださると思います。

光岡:音楽が楽しいということをお客さんと一緒にの空気の中で共有し、ライブの良さを日本も韓国も関係なく楽しめたらいいなと思います。

丹呉:去年の夏に韓国の方がくださった舞台と観客との一体感を再び味わえることを楽しみにしています。星出先生がおっしゃられたように、構えず、世界共通語である音楽で国籍を超えて交われたらいいなと思います。

公演のご案内

～「オペラアリア」と「初夏の第九」～

2016年6月18日(土) 14:00開演

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール(JR川崎駅西口直結)

指揮: 星出 豊 ソプラノ: キム・スヨン/光岡暁恵 アルト: 吉田郁恵

テノール: イ・ジョンファン バリトン: チョン・ビョンイク

入場料: S席¥3,500 A席¥2,500

チケット取扱: ミューザ川崎シンフォニーホール チケットセンター ☎044-520-0200

～「新世界より」と「映画音楽」～

2016年6月25日(土) 14:00開演

会場: 昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ

(小田急線新百合ヶ丘駅南口徒歩4分)

指揮: 星出 豊

ピアノ: 佐山雅弘(佐山雅弘ジャズトリオ/ドラムス・荒山諒、ベース・横山健斗)

入場料: S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円(学生1,000円)

チケット取扱: 昭和音楽大学 チケットセンター ☎044-953-9899

チケット
好評
発売中!

星出 豊

(Yutaka Hoshide)

東京声専音楽学校(現・昭和音楽大学)オペラ研究科修了。

1969年渡独、ニュールンベルグ歌劇場の副指揮を務めながら研鑽を積み、「魔弾の射手」で欧州デビュー。日本では新星日本交響楽団の初代正指揮者、財団理事を務め、藤原歌劇団、日本オペラ協会指揮者として活躍。新国立歌劇場設立委員として尽力し、97年こけら落とし「建・TAKERU」指揮。

現在 藤原歌劇団、日本オペラ協会指揮者、昭和音楽大学客員教授、NPO法人東京国際楽友協会理事長。三重オペラ協会芸術監督、長崎県オペラ協会芸術監督。



光岡 暁恵

(Akie Mitsuoka)

昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。2002年文化庁新進芸術家国内研修員、04～06年文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてミラノに留学。06年に藤原歌劇団公演「ランスへの旅」で藤原歌劇団にデビュー。11年藤原歌劇団公演

「ルチア」のタイトルロールで出演し、大絶賛された。第2回オペラティックバトル女声部門第1位。第39回日伊音楽コンクール第3位。第5回静岡国際オペラコンクールで第1位(日本人初)・三浦環賞・オーディエンス賞の3冠を受賞。中川順子、五十嵐喜芳、バオロ・フィアミンゴの諸氏に師事。藤原歌劇団団員、昭和音楽大学講師。



丹呉 由利子

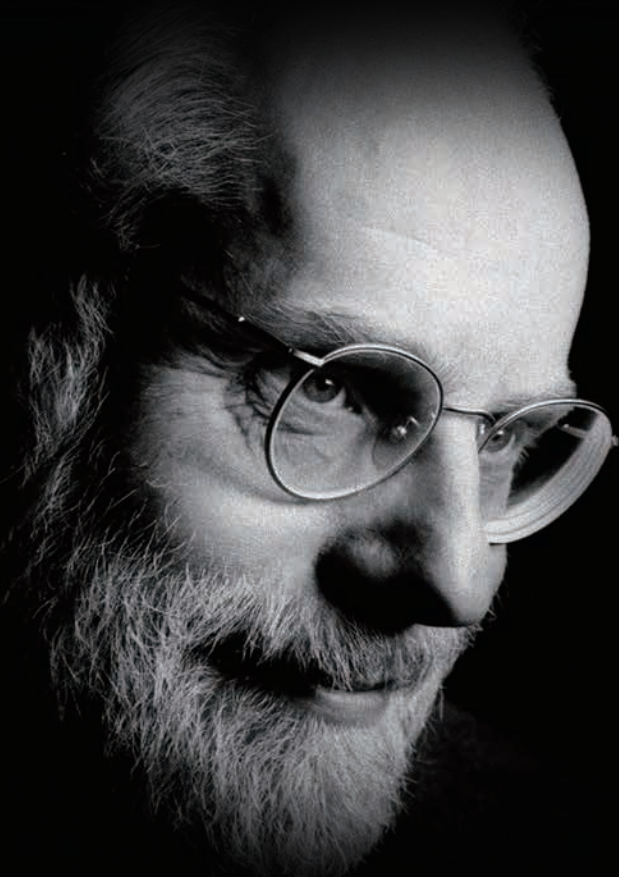
(Yuriko Tango)

昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。第47回日伊音楽コンクール入選。大学院在籍中に昭和音楽大学公演「ピーア・デ・トロメ」ロドリゴ役に抜擢されオペラデビュー。2015年FACPアジア文化芸術交流促進連盟によるオーディションにて選出され、韓国ソウルでのミュージカルの祭典に参加、また上海音楽院と昭和音楽大学の交流オペラ公演「フィガロの結婚」ケルビーノ役で上海東方芸術中心に出演し好評を博す。藤原歌劇団公演には「椿姫」フローラ役、「夢の妙案」ジャンネッタ役などで出演。浙江忠道氏に師事。藤原歌劇団団員。



ミュージア川崎シンフォニーホールのお薦め公演

申込み・お問合せ◎ミュージア川崎シンフォニーホール ☎044-520-0200



バロック音楽の巨匠がミュージアに初登場！
6年ぶり、待望の来日公演

トン・コープマン オルガン・リサイタル

6月21日(火) 19:00開演(18:30開場)

全席指定(税込)/3,500円 学生券1,000円(小学生～25歳以下の学生)
申込み・お問合せ:ミュージア川崎シンフォニーホール ☎044-520-0200

オランダを代表する巨匠トン・コープマンは、オルガン奏者・チェンバロ奏者・指揮者であり、まさにバロック時代の音楽家のようなマルチな活躍を続けています。彼の奏でる音楽はバロック音楽が本来持っている自由な精神に基づく喜びに満ちたもので、堅苦しさとは無縁のものです。そんなコープマンがミュージアに初登場し、オルガン音楽の神髄を聴かせます。

トン・コープマン

TON KOOPMAN

オランダ・アムステルダムでオルガンとチェンバロ、音楽学を学ぶ。古楽器に魅了され、文献学的な演奏方法に惹かれたコープマンは、特にJ.S.バッハを中心としたバロック音楽のオーセンティックな演奏の第一人者と呼ばれるようになった。オルガンとチェンバロの奏者として活躍する一方、最近では客演指揮者として世界の一流オーケストラに招かれることが多く、これまでにベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、バイエルン放送響などと共演している。コープマンの意欲的な活動の中でも、バッハ・カンタータ全集の録音は大事業としてECHOクラシック賞、BBC音楽賞、エクトル・ベルリオズ賞などを受賞。2012年にはリユーベック市のブクステフデ賞とライブツィヒ市のバッハ賞、2014年には英国王立音楽院のバッハ賞を受賞した。

♪プログラム

D.ブクステフデ:トッカータ ヘ長調 BuxWV157

わが魂よ、今ぞ主をたたえよ

BuxWV214/215/213

J.P.スヴェーリンク:大公の舞踏会 SwWV319

エコーファンタジア イ短調 SwWV275

L.-C.ダカン:イエスがクリスマスにお生まれになった時

J.S.バッハ:装いせよ、おお、魂よ BWV654

目覚めよ、とわれらに呼ばれる物見らの声 BWV645

幻想曲 ト長調 BWV572

フーガ ト短調 BWV578「小フーガ」

パッサカリア ハ短調 BWV582

G.A.ホミリウス:我が神よ、われ心を汝に捧げん ほか

トン・コープマンのバロック音楽談義 in ミュージア

「トン・コープマン オルガン・リサイタル」のチケットには下記講演会の無料入場券がついてきます。ぜひご参加下さい。

日時:6月28日(火)19:00開始

会場:ミュージア川崎シンフォニーホール

出演:トン・コープマン

(スペシャルゲスト)鈴木雅明、金澤正剛

※この講演会のみをご希望の方は、1,500円(税込/全席自由)の入場料がかかります。



オーケストラの世界へようこそ! コンサート・デビューしたい人にお薦めの ミューザの日2016 ウェルカム・コンサート



7月1日(金) 13:00開演(12:00開場／途中休憩なし、14:00終演予定)

全席指定(税込)／大人2,000円 シニア(65歳以上)1,500円 こども(4歳～中学3年生)500円
申込み・お問合せ:ミューザ川崎シンフォニーホール ☎044-520-0200



秋山和慶(指揮)



水谷晃(ヴァイオリン)



近藤岳(パイプオルガン) ©青柳 聡



朝岡聡(司会)

7月1日はミューザ川崎シンフォニーホールの開館記念日、つまり年に一度の“ミューザの誕生日”です。この日は「ミューザの日」と銘打って、さまざまな楽しい催しを行います。ホールでは、初めてコンサートに来ていただく方にオーケストラの世界をたっぷり楽しんでもらう「ウェルカム・コンサート」を開催します。

「初めてのオーケストラ体験だからこそ楽しいものを!」とオーケストラとホール・スタッフが本気で考えたプログラムは、大迫力のオーケストラ演奏はもちろん、楽器の紹介や巨大なパイプオルガンの演奏、指揮者体験コーナーなどなど。そのほかにもいろいろな演出で、初めてオーケストラを聴くワクワク感を皆さまにお届けします。

出演は、川崎市のフランチャイズオーケストラで、今年結成70周年を迎えた東京交響楽団、指揮者には文化功労者のマエストロ・秋山和慶ほか、多彩な顔ぶれが並び、司会はフリーアナウンサーでコンサートソムリエを自任する朝岡聡さんが務めます。

7月1日は川崎市の市制記念日で、公立の小・中学校はお休みです。ホールはもちろん、ビル全体がテーマパークのように丸一日楽しめるイベントが目白押しなので、ご家族やお友達を誘って、ミューザを丸ごと楽しみにご来場ください。

♪プログラム

♪シュトラウス: ツァラトストラかく語りき(冒頭のみ)

♪ディズニーのメロディーによる管弦楽入門

(ナレーション朝岡聡)

♪サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン

♪ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」より第1楽章

ほか

出演

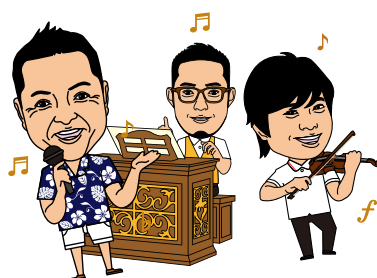
秋山和慶(指揮)

東京交響楽団(管弦楽)

水谷 晃(ヴァイオリン)

近藤 岳(パイプオルガン)

朝岡 聡(司会)



2016年
6月

コンサートカレンダー CONCERT CALENDAR

ミューザ川崎シンフォニーホール

「6月の催し」

*チケット料金、残席情報等は各公演の
お問い合わせ先までお尋ねください。

共催公演

4 土
14:00

東芝フィルハーモニー管弦楽団 第40回定期演奏会

指揮:河地良智

フンバーディング:「ヘンゼルとグレーテル」序曲 / レスビーギ:交響詩「ローマの噴水」 / ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92

お問合せ:演奏会実行委員長
080-5537-8596 (森)

共催公演

4 土
19:00

ヤニック・ネゼ＝セガン指揮 フィラデルフィア管弦楽団

指揮:ヤニック・ネゼ＝セガン ヴァイオリン:五嶋龍 管弦楽:フィラデルフィア管弦楽団

シベリウス:交響詩「フィンランディア」op.26 / プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第1番 ニ長調 op.19 ほか

お問合せ:カジモトイープラス
0570-06-9960

主催公演

5 日
14:00

Canon Presents

ウィーン少年合唱団 天使の歌声

カベルマイスター:オリバー・シュテッヒ ウィーン少年合唱団(シュベルト組)

ウィーン少年合唱団と映画…カール・オルフ:「カルミナ・ブラーナ」より おお、運命の女神よ〜 / モーツァルト:歌劇「魔笛」より お二人とも、よく来ましたね ほか

共催公演

7 火
19:00

セキスイハイム presents

辻井伸行 & オルフェウス室内管弦楽団 “圧巻のベートーヴェン”

ピアノ:辻井伸行 管弦楽:オルフェウス室内管弦楽団

ベートーヴェン:「コリオラン」序曲 作品62 / 交響曲第7番 イ長調 作品92 / ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」

お問合せ:チケットスペース
03-3234-9999

共催公演

11 土
13:30

ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2016前期

「情熱のアランフェス」木村大(ギター)&ライム・レディース・オーケストラ

指揮:児玉貴子 ギター:木村大

モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス / ヴィヴァルディ:「四季」より”夏”第3楽章 / 日本古謡:さくら(ギター・ソロ) ほか

お問合せ:神奈川芸術協会
045-453-5080

主催公演

12 日
14:00

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第118回 期待に胸高まる、親子鷹の共演

指揮:鈴木雅明 オルガン:鈴木優人

モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲 / サン＝サーンス:交響曲 第3番 ハ短調 作品78「オルガン付き」 ほか

主催公演

16 木
12:10

川崎信用金庫 Presents / MUZA ランチタイムコンサート 6月

歌のフルコース! ~お得な曲のランチコース ~

バリトン:大山大輔 ソプラノ:富田沙緒里 メゾ・ソプラノ:吉田貞美 テノール:伊藤達人 ピアノ:畑めぐみ

イタリア古典歌曲より数曲 / アヴェ・ヴェルム・コルプス / <コーヒー・カンタータ>より抜粋 / アリアの盛り合わせ ほか

主催公演

16 木
19:00

川崎信用金庫 Presents / MUZA ワイン BAR

歌のフルコース! ~大人薫るディナーコース ~

バリトン:大山大輔 ソプラノ:富田沙緒里 メゾ・ソプラノ:吉田貞美 テノール:伊藤達人 ピアノ:畑めぐみ

<セビリヤの理髪師>よりアリアと重唱 / <ラ・ボエーム>より“冷たき手” / <コーヒー・カンタータ>より抜粋 ほか

共催公演

18 土
14:00

日本・韓国 文化音楽交流(親善事業) 特別演奏会

【オペラアリア】と【初夏の第九】

指揮:星出豊 管弦楽:テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ ソプラノ:キム・スヨン、光岡暁恵 アルト:吉田郁恵 テノール:イ・ジョンファン ほか

ヴェルディ:運命の力より「序曲」 / プッチーニ:蝶々夫人より「ある晴れた日に」 / ドニゼッティ:ランメルモールのルチアより「香炉はくゆり」 ほか

お問合せ:日本・韓国 文化音楽交流(親善事業)
実行委員会事務局 045-633-4210

共催公演

19 日
19:00

高津市民合唱団 第24回定期演奏会

指揮:岩本達明 管弦楽:横浜シンフォニエッタ

ソプラノ:藤崎美苗 メゾソプラノ:布施奈緒子 テノール:望月哲也 バリトン:松平敬 オルガン:藤井美紀 チェンバロ:長久真実子

お問合せ:高津市民合唱団
080-2376-3111(日比野)

主催公演

21 火
19:00

トン・コープマン オルガン・リサイタル

パイプオルガン:トン・コープマン

D.ブクステフーデ:トッカータ ヘ長調 BuxWV157 / J.S.バッハ:フーガ ト短調 BWV578「小フーガ」、パッサカリア ハ短調 BWV582 ほか

共催公演

25 土
14:00

東京交響楽団 川崎定期演奏会 第56回

指揮:ダニエーレ・ルスティオーニ ヴァイオリン:フランチェスカ・デゴ

グリンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 / ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77 / チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調 作品74「悲愴」

お問合せ:TOKYO SYMPHONYチケットセンター
044-520-1511

共催公演

26 日
17:00

billboard classics

渡辺美里「MISATO WATANABE Premium Symphonic Concert」

出演:渡辺美里 指揮:柳澤寿男 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

お問合せ:キョードー東京
0570-550-799

主催公演

28 火
19:00

講演会 トン・コープマンのバロック音楽談義 in ミューザ

出演:トン・コープマン、鈴木雅明(特別ゲスト、後半のみ)、金澤正剛

演奏家ならではの視点からバロック音楽の演奏解釈法をまとめた名著『トン・コープマンのバロック音楽談義』(2010年、音楽之友社)の著者本人による、貴重な生講義です。

※ 6月21日「トン・コープマン オルガン・リサイタル」のチケットをご購入の方は無料で入場できます。

お問い合わせ:ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンター

Tel. **044-520-0200** (10:00-18:00)

ミューザ川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 **JR川崎駅直結**

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL





東海道 かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



第1回 前座・ニツ目激励 「交流館お昼の落語」

日頃から師匠のお世話・囃しの修行・高座の裏方として頑張っている前座さん、真打昇進を目指すニツ目さん。若手を激励し、精進を応援する落語会にして行きたいです。今回は、第1回目を記念して、特別に真打の左橋師匠にお願いしました。

日時:2016年5月25日(水) 午後2時から(午後1時半開場)

料金:無料

定員:先着80名(自由席)

会場:東海道かわさき宿交流館 4階集会室

出演:前座 金原亭小駒
初音家左橋 師匠



街道シリーズ9回 街道歩きをもっと楽しむために 「地図を読んで街道を歩く」

街道歩きは、単に健康に良いだけではなく、歴史、文学、建築、産業、食べ物など、いろいろなジャンルにわたり、それぞれの人の興味によって、千差万別のテーマを持って楽しめます。その一つとして、「地図読み街道歩き」という楽しみ方あります。今回はそのことについて講演していただきます。

日時:2016年5月28日(土) 午後2時から(午後1時半開場)

料金:無料

定員:先着80名(自由席)

会場:東海道かわさき宿交流館 4階集会室

講師:大森 誠(株式会社 風人社 代表取締役)

江戸時代の粋に遊ぶ その20 「大森海岸芸者」 — 日本で唯一の女形芸者 —

日時:2016年6月18日(土)

午後2時から(午後1時半開場)

料金:1,500円

定員:先着80人(自由席)

会場:東海道かわさき宿交流館 4階集会室

出演:まつ乃家栄太郎

プロフィール

大森海岸芸者

まつ乃家栄太郎

1986年東京生まれ。芸者置屋の家に生まれ、10歳の頃よりお座敷に出始め、2009年に他界した先代女将まり子の遺志を引き継ぎ、二代目女将となる。数少ない女形芸者として、日夜芸事に励み、精一杯お座敷を務めている。大森海岸を本拠地にするも全国からお座敷がかかり、伝統を継承しつつも現代の粋なお座敷遊びを追求している。



アートガーデンかわさき



アートガーデンかわさき全室で、第30回日本書法芸術協会書陵展が開催されました。

日本書法芸術協会の会長をつとめる三崎蘭水さんら講師による作品と、20代から80代までの生徒たちによる作品、計124点が会場に並びました。

方丈記、般若心経などの一節、自作の句、ユニークなところではEXILEの「道」の歌詞などが楷書・行書・草書・隷書ほか、さまざまな書体で美しい半紙に書かれ、品よく華やかに空間を飾っていました。(2016年4月12日～17日)

川崎能楽堂

観世流と大蔵流狂言山本家の能楽師をお迎えし、第107回川崎市定期能を開催しました。

第一部では、狂言「文蔵」と能「巻絹」、第二部では、狂言「居杭」と能「葵上」を上演しました。観客の皆さまは、演者の息づかいを間近に味わうことのできる能舞台で繰り広げられた幽玄の世界に、深く引き込まれていました。

【お客さまの声より】

- 狂言は軽妙で大変楽しかった。能は凄い迫力で怖かったくらいです。
- 「葵上」の前半の舞には涙が出ました。後半が素晴らしかった。

(2016年3月12日)



「葵上」観世恭秀(撮影:前島写真店)

ラゾーナ川崎プラザソル

毎月第三火曜に開催しているラゾーナ寄席を支える会会員と、世話人である初音家左橋両師匠、桂米多朗師匠を囲んで、ファン感謝のつどいを開催しました。

両師匠から「川柳」、「トンチ相撲」、「なぞかけ」のお題をいただき、チーム対抗で競いました。さすがは落語がお

好きな会員の皆さま。どんどんユニークな回答が飛び出し、大変楽しいひと時となりました。

「ラゾーナ寄席を支える会」会員募集中！
年会費 10,000円(2016年度に使えるチケット6枚付・追加チケットは2割引でオトク！)
(2016年4月5日)



ミュウザ川崎シンフォニーホール

世界の至宝、マウリツィオ・ポリーニが初となるミュウザでのリサイタルを行いました。使用ピアノは伝説の調律師ファブリーニの名前が金色で刻まれたポリーニ用のスタインウェイ！74歳となったポリーニは、心に深く届く、圧倒的な説得力を持った演奏で聴衆を魅了しました。特に後半に演奏したドビュッシーは自分でも満足 of 行く出来だったと語りました。アンコールはドビュッシー「沈める寺」とショパン「バラード」第1番の2曲。終演後は熱狂的なスタンディング・オベーションがミュウザを包み込みました。(2016年4月9日)



©青柳聡

東海道かわさき宿交流館

4階集会室にて、乙女文楽の体験教室を行いました。通常、男性三人で操る文楽人形を、乙女文楽は女性一人です。唄を唄う義太夫もすべて女性が行います。初めに、ひとみ座の団員たちによる「二人三番叟」を実演していただきました。人形の解説などの説明のあと、基本姿勢、歩き方、拍子木の打ち



方、動きの型などを教わりました。そして最後に参加者16人が全員人形をつけて「二人三番叟」の一場面を舞台の上で披露しました。(2016年3月26日)

アルテリオ小劇場



(撮影:関口淳吉)

2012年に発足した市民劇団わが町の第5回公演『わが町一溝の口』を上演しました。

本作はワイルダーの『わが町』翻案第1号であり、長岡輝子さんの翻案・演出により昭和51年に初演され川崎市文化賞を受賞しました。今回の大きな特徴は、移動型の黒板パネル(四畳半サイズ)3枚を駆使し、神社・結婚式等次々と変わる場面を絵で描いたことです。頻繁に表情を変える舞台上は鮮やかさと同時に儚さも表し作品を盛り上げていました。「何気ない日常がどれほどかけがえのないものか」を描いた本作。いつの時代も変わらない普遍的なテーマであり、「今の自分」と重ねながら観てもらえたのではないかと思います。

(2016年3月10日～13日)

新百合トウェンティワンホール



生(アコースティック)のアンサンブルの良さを、若い世代にも聞いてもらいたいと、「蘭田憲一とデキシークィングス」の公演を開催しました。

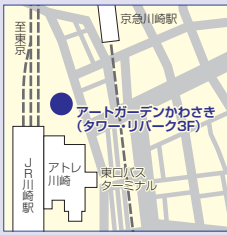
出演者たちはステージ上にとどまらず客席に降りてきて演奏を披露し、会場は大変盛り上がりしました。

【出演者 蘭田勉慶さんのコメント】

デキシークランドジャズ(初期のジャズ)には、細かな制約があまりなく自由に出来、最高の音楽と思っております。様々に発展を遂げていますが、現代風にアレンジし、今後もこの優しい気持ちになれるジャズを若い方々にも是非聴いて頂き、喜んでもらえるよう願っております。

(2016年3月20日)

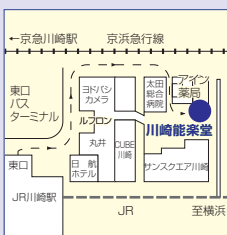
アートガーデンかわさき



貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F
TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<http://homepage2.nifty.com/k-bunkazaidan/artgarden/index.htm>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩2分・京急川崎駅より徒歩2分

川崎能楽堂



貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<http://homepage2.nifty.com/k-bunkazaidan/noh/index.htm>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩5分

ラゾーナ川崎プラザソル



貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩5分

新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<http://shinyuri21hall.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分

公益財団法人 川崎市文化財団

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F TEL.044-222-8821 FAX.044-222-8817
<http://homepage2.nifty.com/k-bunkazaidan/>

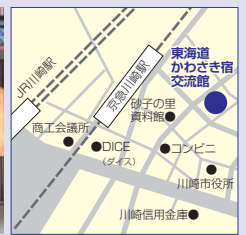
ミュージア川崎シンフォニーホール



貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分

東海道かわさき宿交流館



貸館案内 4階の集会室・談話室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/index.html>
【アクセス】京急川崎駅より徒歩4分、JR川崎駅東口より徒歩9分

川崎市アートセンター



貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<http://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報 Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □ = 休館日

2016.06

[illegible]

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展

生きるアート 折元立身

開催中～7月3日(日)

観覧料:一般700円

65歳以上・大学生・高校生600円
中学生以下無料

折元立身(1946年川崎生まれ、川崎市在住)は、パフォーマンス・アーティストとして、ヴェネチア・ビエンナーレを始め現代美術の前線で、40年以上に渡り、国際的な活動を繰り広げてきました。その作品は、ひとを驚かせるユニークな発想に満ちています。

本展では、著しい進境を見せた1990年代から今日までとどまることなく繰り広げられてきた折元の創作の軌跡を、映像、写真、グラフィック、ドローイングといった多彩な表現で紹介しています。



《アートママ+息子》2008年

アートギャラリー

観覧料:無料

当館の収蔵品からテーマに沿った作品を紹介

シリーズ・映像のクリエイティビティ ナム・ジュン・パイクと シゲコ・クボタ

ー折元立身が70年代ニューヨークで
出会ったアーティストたち

開催中～7月24日(日)

70年代ニューヨークのアートシーンを彩った
ビデオアートの作品を上映します。



ナム・ジュン・パイク(ジョン・ケージに捧ぐ)
1973年(1976年に再編集)
Courtesy of Electronic Arts
Intermix(EAI), New York.
©Nam June Paik Studios



井川惺亮(Peinture-10) 2015年

シリーズ・川崎の美術

樋口正一郎・井川惺亮展

開催中～7月24日(日)

同じ時代を生き、制作し続ける二人の作家を
通じ、現代美術の一端を垣間見る展覧会です。



樋口正一郎《偏心》2014年

博物館展示

観覧料:無料

川崎の考古・歴史・民俗について通史で展示

■「近代・現代」特集展示 「はじめての選挙」

開催中～8月19日(金)

明治初期の自由民権運動では国会の開設だけでなく、地方自治も大きな
テーマであり、川崎市域でも地方議会が導入されていました。当館所蔵の
資料から、当時の地域政治の様子を紹介します。

■マンスリー展示

「高札 ー板に書かれた法令ー」

開催中～5月27日(金)

江戸時代から明治時代のはじめにかけて、法令は「高札」という板の札
を掲示することで周知されていました。高札や高札場が描かれた村絵図を
展示します。

「村役人をめぐる騒動」

5月28日(土)～6月24日(金)

この他にも上映・講座・イベント情報を
ホームページにてご案内しています。

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533
【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅ノクティ側バス約20分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)
http://www.kawasaki-museum.jp/

●ホームページ、Twitter、Facebookにて情報発信中



ホームページ



Facebook



Twitter



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

企画展

「岡本太郎が愛した沖縄」展

開催中～7月3日(日)

岡本太郎は、1959年、1966年と二度の
沖縄訪問を通して創作活動において大きな
影響を受けたものと考えられます。本展
では、岡本太郎にとっての「沖縄」とは何で
あったのかについて、岡本太郎が撮影した
写真と沖縄訪問前後の造形作品を通して
紹介します。



岡本太郎《天空に我あり》1967年

関連イベント

◆〈記念講演会「岡本太郎の沖縄」〉

日時:6月5日(日)14:00～ 講師:安藤礼二(多摩美術大学准教授)

場所:美術館ガイダンスホール 定員:70名 参加費:無料

◆〈トーク・ショー ドキュメンタリー「岡本太郎の沖縄」について〉

日時:6月19日(日)14:00～

講師:葛山喜久(映画監督)、山里孫存(映画プロデューサー)

場所:美術館ガイダンスホール 定員:70名 参加費:無料

常設展

「岡本太郎と音楽」展

開催中～7月3日(日)

岡本太郎は若い頃、音楽と絵画とどちら
の道を選ぶか迷うほど、音楽が好きだった
といひます。岡本の絵画にも、共感覚にも
似た、色やかたちの響きを感じるものが数
多くあります。岡本太郎の作品に響く音に、
どうぞ耳をすませてみてください。



岡本太郎《飛ぶ眼》1961年

一般800(640)円、高・大学生・65歳以上600(480)円、中学生以下無料

*カッコン内は20名以上の団体料金

*企画展開催期間中は、企画展とのセット料金に変わります。

イベント情報

読書会ーはじめての岡本太郎

岡本太郎の「青春ピカソ」を読んで、みんなで感想を話し合い、内容を深
める会です。難しい知識や読書経験は必要ありません!いろいろな世代の
人とコミュニケーションしましょう。簡単なワークショップもあります。

日 時:2016年5月29日(日)13:00～15:15

主 催:みんなの読書会・川崎市岡本太郎美術館

場 所:川崎市岡本太郎美術館 創作アトリエ

対 象:高校生以上 30名 参加費:無料(要観覧料)

持ち物:課題本「青春ピカソ」

申込方法:以下の必要事項をご明記のうえ、メールまたはファックスでお申
し込みください。

1.応募プログラム名 2.参加者全員の氏名 3.年齢 4.ご住
所 5.電話番号 6.メールアドレス 7.FAX番号(FAXでお申し
込みの場合)

メール:event@taromuseum.jp

FAX:044-900-9966

《明日の神話》モザイク画展示

岡本太郎の明日の神話をモチーフに青梅
市にある社会福祉法人「泉会」日の出舎の
皆さんが、ベニヤ板のチップ24,000枚を使用
し、横幅9mにもなるモザイク画の大作を制
作。パワーあふれる作品を美術館に持ってき
て展示をします。ぜひ見に来てください!



展示期間:2016年6月4日(土)～6月26日(日)

制 作:社会福祉法人「泉会」

日の出舎の皆さま

場 所:川崎市岡本太郎美術館

ギャラリースペース

対 象:どなたでも 参加費:無料

多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 FAX.900-9966

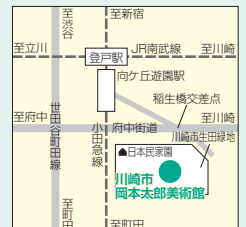
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30～17:00(入館締切16:30)

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)

http://www.taromuseum.jp



アルテリオ小劇場

しんゆりジャズスクエア vol. 23

ひばりが唄ったJazz & Standards

2016年6月3日(金) 19:00開演 ※開場は開演の30分前



松永明子 (Vo)



若宮功三 (p)



田辺充邦 (g)



店網邦雄 (b)



今泉正義 (ds)

美空ひばりさんが愛唱したジャズやスタンダードの名曲をお聴かせします。

〈予定曲〉ラブ、恋人よ我に帰れ、スターダスト、慕情、魅惑のワルツ、A列車で行こうなど

【出演】松永明子 (Vo)、若宮功三 (p)、田辺充邦 (g)、店網邦雄 (b)、今泉正義 (ds)

【チケット】3,500円 (全席自由・税込)

第41回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

2016年6月25日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演】初音家左橋、桂米多朗、柳家ろべえ、桃月庵はまぐり

【チケット】一般 2,000円 / 学生 1,000円 (全席自由・税込)

【抽選会】仲入りでは演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。何が当たるかは参加してのお楽しみ!

【交流会】終演後、演者との交流会を開催。ご希望の方は公演当日、受付にてお申込み下さい。(1時間程度、参加費1,000円)



初音家左橋



桂米多朗

チケット取扱い: 川崎市アートセンター

【窓口】9:00~19:30 (原則毎月第二月曜除く) [WEB] <http://kawasaki-ac.jp/th/>

【電話】044-959-2255 (9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

※ジャズスクエアはマイタウンチケットセンターでのみお取り扱いしております。044-954-9990 (月~金、10:00~18:00)

貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行っております。演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態でご利用頂くことが可能です。基本形式193席の客席を有し、3室可動間仕切りの楽屋や工房(舞台の道具作成や楽屋代わりとしてもご利用可)もございます。詳細はWEBまたは川崎市アートセンターまでお問い合わせください。

お問合せ: 川崎市アートセンター

TEL.044-955-0107 <http://kawasaki-ac.jp>



アルテリオ映像館

今後の上映作品



©Agatha A. Nitecka

さざなみ

5/28^土~6/17^金

2015年/イギリス/カラー/ビスタ/1h35/DCP

監督・脚本: アンドリュー・ヘイ

原作: デヴィッド・コンスタンティン

出演: シャーロット・ランプリング、トム・コートネイ

45年の結婚生活に 一通の手紙がさざなみをたてる

結婚45年の記念パーティの準備をする夫婦。夫のもとにドイツから届いた手紙は、50年前にアルプスの氷河に消えた恋人の遺体が発見されたという知らせだった。恋人の存在すら知らなかった妻の心は次第に揺れていく。ランプリングの演技が絶賛を博した人間ドラマ。

- 15年ベルリン国際映画祭 銀熊賞(女優賞&男優賞)W受賞
- 15年全米批評家協会賞 主演女優賞
- 16年アカデミー賞 主演女優賞ノミネート

各種割引

お一人様1,000円

夫婦50割 | 木曜日はメンズデー | 金曜日はレディースデー | 60歳以上の方はシニア料金 | 障がい者・付添(1名)

川崎市アートセンター

[日曜日最終回および月曜休映(祝日の場合は翌日に振替)]

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1 TEL.044-955-0107 <http://kawasaki-ac.jp/>



オマールの壁

5/28^土~6/17^金

2013年/パレスチナ/カラー/シネスコ/
1h37/DCP

監督・脚本・製作: ハニ・アブ・アサド
出演: アダム・バクリ、エヤド・ホーラーニ
リーム・リュエバニ
ワリード・ズエイター

分離壁に囲まれたパレスチナ自治区で、抵抗運動に身を投じるオマールは、仲間と検問所を銃撃する。数日後、突如現れたイスラエル秘密警察に拘束された彼は、釈放と引き換えに仲間を売ることを持ちかけられる。無情な現実のなかで懸命に生きる青年を描く秀作。

- 14年アカデミー賞 外国語映画賞ノミネート
- 13年カンヌ国際映画祭
ある視点部門審査員賞



モヒカン故郷に帰る

6/4^土~6/17^金

2016年/日本/カラー/ビスタ/2h05/DCP
監督・脚本: 沖田修一

出演: 松田龍平、柄本明、前田敦子
もたいまさこ

主人公はモヒカン頭がトレードマークの売れないバンドマン永吉。結婚報告の為、妊娠した恋人と共に7年ぶりに故郷に帰り、久しぶりに家族が集結することになるが…。個性豊かな登場人物たちが繰り広げる不器用だけど愛おしい、現代版の究極のホームドラマ。



孤独のススメ

6/11^土~6/24^金

2013年/オランダ/カラー/シネスコ/
1h26/DCP

監督・脚本: ディーデリック・エビング
出演: トン・カス、ルネ・ファント・ホフ
ポーギー・フランセン

オランダの田舎町で、人づきあいを避け単調な毎日を一ひっそりと送るやもめのフレッド。ある日突然、言葉も過去も待たない男が現れたことから彼の生活は変わり始める。しがらみに縛られていた主人公の生活が色づいていく様子を描いた心温まる人間ドラマ。



山河ノスタルジア

6/11^土~6/24^金

2015年/中国、日本、フランス/カラー/
ビスタなど/2h05/DCP

監督・脚本: ジャ・ジャンクー
出演: チャオ・タオ、チャン・イー
リャン・ジンドン

中国が飛躍的に発展を遂げた90年代後半から未来まで、1999年、2014年、2025年の3つの時代を通して、一人の女性と彼女に想いを寄せる二人の幼なじみの人生を描く。過去・現在・未来へと変貌する世界と、それでも変わらない市井の人びとの想いを圧倒的な映像美で描いた壮大な人間ドラマ。

- 第66回カンヌ国際映画祭
コンペティション部門脚本賞



FAKE

6/18^土~7/1^金

2016年/日本/カラー/ビスタ/1h49/DCP
監督・撮影: 森達也

出演: 佐村河内守

ゴーストライター騒動で世間の注目を集めた佐村河内守に『A』『A2』の森達也監督が密着。誰が、誰を騙しているのか?この社会に瀰漫する時代の病をあぶりだしながら描いたドキュメンタリー。衝撃のラスト12分間をどうぞお見逃しなく。



バンクシー・ダズ・ニューヨーク

6/18^土~7/1^金

2014年/アメリカ/カラー/ビスタ/1h21/DCP

監督: クリス・モーカーベル

正体不明のストリートアーティストで、世界各地でゲリラ的に描いた作品が現在では驚くほどの高値を呼んでいるバンクシー。その彼が突然ニューヨークで展示をスタート。彼の作品を観る為に人々がニューヨーク中を駆け回った狂乱の1ヶ月の記録。

毎月

第3火曜日

のお楽しみ

2016

ラゾーナ寄席

ラゾーナ寄席

6月21日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

※当日券は18:00から販売します

■会 場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出 演…三遊亭右左喜・桂米多朗・春風亭柳若・今昔亭今いち

■入場料…全席自由2,000円

(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



三遊亭右左喜



桂米多朗

かわさき市民 アンデパンダン展

市内在住・在勤・在学者のアンデパンダン(絵画・書道・写真)公募展

募集期間:募集中～5月31日(火)

申し込み先:(公財)川崎市文化財団(アートガーデンかわさき)

TEL.044-222-8821

開催期間:6月28日(火)→7月10日(日)

(7月4日(月)は休館日)

10時～18時(入場終了 17時30分)

※最終日は15時まで

※ホームページからでも申し込みめます。

URL: <http://homepage2.nifty.com/k-bunkazaidan/jigyo/andepandan.htm>

■ホームページアクセス用 QR コード

かわさき市民アンデパンダン展 🔍 検索

会 場:アートガーデンかわさき

主催/川崎市民美術協議会・(公財)川崎市文化財団

平成28年度 大人も子どもも楽しめる三日間のコース

平成28年度 第26回 夏休み 能楽体験・鑑賞教室



会場 川崎能楽堂

(JR川崎駅東口より徒歩5分)

受講料 2,500円

(鑑賞料・教材費を含む)

定員 100名

(申込多数の場合は抽選)

申込方法 6月上旬より市内各施設(区役所、図書館)にて、申込用紙を配布します。

申込締切 7/8金 定員に満たない場合は締め切り後も申し込みを受け付けます。

対象
年齢制限なし
どなたでも
ご参加いただけます。

準備は必要ありません。足袋も扇もご用意しています。動きやすい服装でお気軽にご参加ください。

●お申込み・お問い合わせ

公益財団法人 川崎市文化財団 夏休み能楽体験係

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリバー3F TEL.044-222-8821(平日のみ/9:00～17:00) FAX.044-222-8817

●主催 公益財団法人 川崎市文化財団・こども能楽体験鑑賞教室を支える会

日 程

7/24日

お話
“能”って何?

12:30～16:00(予定)

能のお話と子ども能楽教室の子どもたちによる仕舞発表会。

7/28木

体験

9:30～11:30(午前の部)/13:00～15:00(午後の部)

仕舞、謡、笛、大鼓、小鼓、太鼓の実技体験

7/30日

鑑賞

11:00開演

能「鶴」の鑑賞

公益財団法人 川崎市文化財団

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1(リパーク3F)
TEL.044(222)8821(代表) FAX.044(222)8817
<http://homepage2.nifty.com/k-bunkazaidan/>
E-mail k-bunkazaidan@nifty.com

川崎市文化財団

検索

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

●印刷・製本/八幡印刷(株) TEL.044-542-2311